

参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

## プログラム内容

### はじめに.

情報セキュリティ監査の必要性和  
求められる役割

### I. 情報セキュリティ監査の難しさ

- ・ 新たな情報通信技術の導入と  
新しいリスクの出現
- ・ 監査対象の広範囲化、複雑化

### II. リスク図によるアプローチ

- ・ チェックリスト方式の限界
- ・ リスク図を活用した監査の利点

### III. 情報セキュリティに関わるリスク

- ・ 情報セキュリティの定義
- ・ 事例で見る情報セキュリティリスク
- ・ リスク評価の方法

### IV. 情報セキュリティ対策(コントロール)

- ・ 予防対策、発見対策、回復(復旧)対策
- ・ 物理的対策、技術的対策、管理的対策

### V. 情報セキュリティ監査の進め方

- ・ リスク評価の適切性
- ・ 情報セキュリティ対策の適切性
- ・ リスク図を用いた監査手続書の作成

### VI. テーマ別の情報セキュリティ監査

- ・ アクセス管理(ID・パスワード管理、  
ログ管理)
- ・ サイバー攻撃対策
- ・ 機器・媒体管理
- ・ 外部委託管理
- ・ BCP/BCM
- ・ クラウドサービス
- ・ AI
- ・ RPA

### V. 質疑応答

「情報セキュリティの基本」(日本実業出版社)  
を呈します。  
また、当日教材としても使用いたします。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

## 講師プロフィール

東洋大学工業技術研究所客員研究員  
(元) 東洋大学総合情報学部教授  
公認情報システム監査人/公認内部監査人  
(元) 東京ガス(株) 監査部情報システム監査グループマネージャー

しまだ ゆうじ  
**島田 裕次 氏**

1979年早稲田大学政治経済学部卒業、同年東京ガス(株)入社、IT部門、監査部、経理部などで勤務し、2009年～2022年東洋大学総合情報学部教授、2022年～現職。1999年より日本大学商学部非常勤講師(科目:コンピュータ会計論)。博士(工学)、公認内部監査人(CIA)、情報処理技術者試験委員、システム監査技術者(経済産業省)、公認情報システム監査人(CISA)、公認情報セキュリティマネージャー(CISM)。

### 【主な著書】

『不正・不祥事のメカニズムと未然防止ー不正のトライアングル・内部統制・3線モデルから見た対策とチェックリストー』(日科技連出版社)、『はじめての内部監査』(日科技連出版社)、『内部監査の実践ガイド』(日科技連出版社)、『リスク図による情報セキュリティ監査の実践』(同文館出版)、『DX時代の内部監査手法ーアジャイル型監査・リモート監査・CAATsー』(同文館出版)、『情報セキュリティ・個人情報保護のための内部監査の実務』(編著 日科技連出版社)、『システム監査の実務解説(第3版)』(同文館出版)、『情報セキュリティの基本』(日本実業出版社)